

寄附のお申し込み方法

寄附のお申し込み方法は下記の2種類からお選びいただけます。

お支払い方法は銀行または郵便局での納付書払いです。電子申請の場合は、クレジットカードでのお支払いも可能です。



寄附申込書の送付

(郵送・FAX・メール)



電子申請

(大阪府行政オンラインシステム)



詳細はこちら！

●寄附に関する税制上の優遇措置

*詳しくは、大阪府文化振興基金のホームページ等をご覧ください

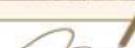
個人の方

- ふるさと納税制度を適用いただけます。
(ご寄附のうち2千円を超える部分は、所得税、住民税(翌年度分)から控除)
- 相続した財産を申告期間内にご寄附いただいた場合は、寄附相当額に対する相続税が非課税になります。

法人の方

- ご寄附は全額損金算入が可能です。
- 企業版ふるさと納税の対象となります。
(本社が大阪府域外に所在する場合で1回あたり10万円以上のご寄附について、法人関係税が控除)

ワンコイン？！こんな簡単な方法でも寄附できる！



詳細はこちら！



～メセナ自動販売機・次世代メセナ自動販売機について～ 自動販売機でどうやって寄附するの？



お問い合わせ先

この様子は、メセナ自動販売機・次世代メセナ育成型自動販売機を大阪府内に設置いただいているダイドードリンコ株式会社さまのご協力のもと作成いたしました。

〒559-8555

大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲州庁舎(さきしまコスモタワー)37階

大阪府府民文化部・スポーツ室文化課

TEL: 06-6210-9305 FAX: 06-6210-9325

メール: bunka@sbox.pref.osaka.lg.jp HP: http://www.pref.osaka.lg.jp/bunka/



大阪府 文化 振興基金

あなたのご支援が、
大阪の芸術文化の振興へつながります。



寄附を募って目指すのは

大阪府文化振興基金は、昭和60年(1985年)4月に創設された歴史ある基金で、以来、多くのみなさまからいただいたご寄附を積み立てることで、大阪府の文化事業へ活用させていただけています。文化や芸術に触れ親しむことを通じて、府内のみなさまが日々の様々な活動の大いなる原動力となる感性や創造性を培い、心にゆとりをもった豊かな毎日を送れるよう、そして、国内外に誇れる「魅力と活力あるまち、大阪」を作っていくけるよう、みなさまとともに目指してまいりますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします!

寄附 はどんなことに 使われているの?

~基金の活用事業~

みなさまからのご寄附は、文化を通じた次世代の育成につながる事業や、大阪文化の発展に尽力された方を顕彰する事業に活用しております。



ロゴに隠れたアルファベットと
込められた想い



大阪府文化振興基金のロゴは、世界的グラフィックデザイナーの田中一光氏にデザインいただきました。

"OSAKAの(O) CULTUREの(C)を表わす二つの円を組み合わせ、府民に親しまれている千成ひょうたんにもみえるよう工夫した造型です。広く、だれが見ても、大阪らしいと感じる基金シンボルとして、また、右上りの傾斜は、世界に開かれた国際文化都市を目指す大阪の发展を意味しています。(田中一光)"

文化活動を通じて
補助金を

応援

1 大阪府芸術文化振興補助金

音楽、演劇、美術、伝統芸能など、優れた芸術文化を子どもや青少年を中心とした府民のみなさまにお届けする事業・活動を補助しています



ウィーンフィルで長年コンサートマスターを務めたライナー・キュヒル氏と、20代30代の若手音楽家が共演する。中高生へのリハーサル見学会実施や学生票を設定することで、次世代に音楽の神髄を知らせる。



青少年のための義太夫体験教室とその発表をとおして、大阪府祭の伝統芸能である義太夫節の普及と発展を目指す。大阪で長年培われてきた庶民の文化をそのまま継承するのではなく、現代にも通用する形で、技術の向上と魅力の発信を行なう。



京阪電車などに構内掲示のコミュニティースペースで、関西在住のイラストレーターTakeuma氏のスケッチ作品を展示。会期中に実施するワークショップでは、Takeuma氏とともに窓外でスケッチに取り組むことで、プロのイラストレーターの発想のプロセスを実感できる機会となる。

2 輝け! 子どもパフォーマー事業補助金

子どもたちが感性や創造性、表現力を磨く機会となる芸術文化活動の発表の場を創造する事業・活動を補助しています



小学生から高校生まで出演者を公募し、夏休み期間の舞台発表を目指し、演技の基礎を学び、切磋琢磨しながら演技の研鑽を行う。専門家、教育機関、文化施設等と連携・協力しながら、将来の文化芸術活動を担う人材の養成を目的とする。



大阪に暮らす、国籍・性別・年齢・種類がいの有無に関わらず、多様な子どもたちが、アフリカの文化や音楽を舞台で表現する。舞づくりにおいては、子どもたちが創作の一歩を考え方、動物のお面づくりや舞台装飾などを製作したりする。

文化活動を
優れた

顕彰

1 山片蟠桃 (やまがたばんとう)賞

近世大阪の生んだ世界的町人学者である山片蟠桃の名にちなみ、国外において刊行された日本文化の国際理解を深めた優秀な著作と著者を3年に1回顕彰しています。



2 大阪文化賞

直近の1年間に、学術、生活文化、芸術の分野において、際立った活躍をされた方や団体、または文化芸術の活動者の支援や大阪文化の情報発信など、文化芸術の振興に著しい功績のあった方や団体を表彰しています。



3 大阪文化祭賞

「伝統芸能・邦舞・邦楽」、「現代演劇・大衆芸能」、「洋舞・洋楽」の3部門を対象に、1年間に大阪府内で行われた様々な公演の中から優れた公演に「大阪文化祭賞」と「大阪文化祭奨励賞」を贈呈しています。



大阪文化賞、大阪文化祭賞については、事業の一部に本基金が活用されています。

ご寄附をいただいた方には…

- 大阪府文化振興基金のホームページにてお名前・団体名をご紹介させていただきます。(公表に同意いただいた方のみ)
- 10万円以上のご寄附には、大阪府知事名の感謝状を贈呈いたします。
- 50万円以上のご寄附には、大阪府知事出席の合同感謝状贈呈式にて感謝状を贈呈いたします。



基金のはじまりは、「時の鐘」だった？！

かつて、時報として大阪の民が活用していた「時の鐘」がありました。これは、江戸時代に藤川三代将軍家光が大阪町の地子銀(現在の固定資産税)を永久免除してくれた記念に町人達が作ったもので、時代とともに大阪府内を転々とし、大正時代には大阪府庁の屋上へ移されました。これを里帰りさせるために集まったご寄附が、大阪府文化振興基金のはじまりです。その里帰り先の町の名は・そう、鈴蘭町(大阪市中央区)です!